第7回

新春特別版
役員訪問

聞かせてください

北海道医師会　常任理事　榊山悠紀士（さかきやま ゆきお）　聞き手／常任理事　藤井美穂

・生年月日　昭和15年2月6日
・出生地　三笠市
・出身大学　札幌医科大学
　昭和41年卒　第一外科
・好きな言葉　恕（じょ、思いやり）
　其れ恕か。己れの欲せざる所、人に施す勿れ。
　（論語、衛霊公第15）

●王さんとは同じ年で馬が合う

藤井：長年、スポーツドクターとしてご活躍されている榊山先生。スポーツ界はもちろん、各界にご友人が多くいらっしゃるそうですね。

榊山：プロゴルファーのジャンボ尾崎（尾崎将司）は約20年来の友人です。彼の紹介で、丸ちゃん（丸山茂樹）とも親交があります。

少し変わった交友関係では、比叡山飯室不動堂 大阿闍梨の酒井雄哉さん（千日回峰行という天台宗の修行を2度達成。二千日を満行したわずか3人のうちの1人）。道産野菜をジャンボに送ったところ、彼が酒井 大阿闍梨におすそ分けしたことが縁でお付き合いさせていただいています。

藤井：先生のご趣味はゴルフ、野球とうかがっています。野球関係のご友人は？

榊山：ホークスの王貞治監督も仲良くしてもらっています。好きな選手だった王さんと友人になれたのは自分でも不思議な感じです。昭和15年生まれの同級生なので、ウマが合ったんですかね。

北海道日本ハムファイターズの白井一幸ヘッドコーチとは、行きつけの寿司屋が一緒で意気投合しました。白井さんは若手選手と一緒に食事に出ることが多いので、その席に何度か一緒しました。新庄剛志選手とも食事したことがあります。小笠原選手とはありません。彼は孤高だから。

藤井：先生は社交的とはほど遠いイメージだったので、こんなに交友関係があるなんてすごく意外です（笑い）。

悠仁（ひさひと）親王の命名発表の際、先生にマスコミの取材が殺到したそうですね。

榊山：医療法人の名称が『悠仁会』だからだそうです。王監督からも「先生、スポーツ新聞に出てるよ」って電話がありました。

1962年　東医体準硬式野球の部で準優勝した記念に。札医大野球部、後列右から4番目が榊山先生

●札医大野球部

藤井：札医大の野球部に所属されていたそうですが、ポジションは？

榊山：サードでした。足は速かったし、結構上手だったんですよ。並木昭義（札医大麻酔学講座 教授）や安倍十三夫（札医大第二外科 前教授、恵庭第一病院 名誉院長）とチームメイトでした。2年連続、東医体の決勝戦で群馬大に負けたのが心残りです。

引退後は監督としてチームに参加しました。ノックが得意でね。練習のときは実践さながら取れそうで取れない所に打つ、試合前は取りやすい所に打って選手に自信をつけさせるようにしていました。

●現役の警察医

藤井：先生は豊平区の警察医も務めていらっしゃいますね。
榊山：きっかけは東京の警察病院でのインターンでしょうか。研修先を12月まで決めておらず、選択肢が警察病院しかなかったんです。ずっと北海道にいたから本州に出たいと思っていましたので、ちょうど良かったのかもしれません（笑い）。インターンで初めて体験した臨床の喜びは、未だに忘れられませんね。大学に戻ってからは、朝早くから外科、午後は故・八十島信之助 教授のもとで法医学を学んでいました。

豊平区の警察医になったのは、昭和42年からです。検死は700～800例くらいしたんじゃないかな。剖検も時々執刀しています。検死では遺体から髄液を取って、血性の有無を判断しなければならないので、カテラシーと注射器は今でも常に持ち歩いています。

●豊かさと引きかえに失ったもの

藤井：好きな言葉に『其れ恕か。己れの欲せざる所、人に施す勿れ（論語、衛霊公第15）』とありますが、これはどのような意味なのでしょうか。
榊山：「自分の望まないことは人にも仕向けない」という意味です。その他に、故・髙山坦三 札医大第一外科初代教授に言われた「人に教えを乞う前に、自分で調べてから聞きなさい」と、母親の「どうせやるなら文句を言わずにやりなさい」というのも思い出深いですね。

私は8人兄弟ですから、母は大体1年おきに子どもを生んでいたんじゃないでしょうか。子育てしながら、小学校の教師を続けていました。
藤井：先生がご幼少の頃は戦時中ですね。
榊山：食べ物には苦労しました。完全に自給自足だったので、家畜を飼って、畑を作っていました。その頃と比べると、本当に贅沢な世の中になったものです。戦後、経済的には豊かになりましたが、「道徳」や「思いやり」など失ったものも多かったように感じます。
藤井：最近の「いじめ問題」。被害者家族は責任を学校に押し付けがちですが、共働きのために家に帰っても一人ぼっちで話し相手がいないなど、家庭環境の問題もあるのではないでしょうか。
榊山：朝食をきちんと食べて、規則正しい生活を送ればこんな狂った世の中にはならないと思うんですけどね･･･。

インタビューを終えて

幅広い交友関係で広い視野

常任理事 藤井美穂

交友関係や警察医の話をはじめ、すごく広い世界を持っていらっしゃる榊山先生。どんどん話に引き込まれていきました。診療後に白衣のまま駆けつけたのですが、インタビューが終わる頃には私の疲れも吹き飛んでいました（先生ありがとうございました）。先生にはこれからも、広い視野で医師会への提言を続けていただきたいと思います。

2006年4月29日　日ハム戦で来札したとき。王さん手術前

1996年11月7日　ジャンボ尾崎100勝達成前日　宮崎で

1996年。タイガーウッズアマチュア時代。マスターズゴルフトーナメントでの、ニクラウス・パーマーと練習ラウンド中

北領大行満大阿闍梨酒井雄哉さまと比叡山飯室谷不動堂で

私の好きなオーガスタ

4月第2週に開催されるマスターズゴルフトーナメントの舞台となる、米・ジョージア州「オーガスタ・ナショナル・ゴルフクラブ」。2度訪れている。

往年の名選手ボビー・ジョーンズが設計に携わった同ゴルフ場は、彼の「ロストボールを探すこと、ラフに沈んだボールを我慢して打つことはゴルフをつまらなくする」という考えにより、ラフがない。私の好きなゴルフ場の一つである。　　（榊山悠紀士　記）

▼北海道日本ハムファイターズ　パリーグ優勝祝賀会

白井ヘッドコーチ、新庄選手と